

■大阪府地域福祉・子育て支援交付金 平成29年度事業実績(高齢者福祉分野)

市町村名	事業名称	地域におけるニーズ、事業の目的及び内容	活動(アウトプット)指標の達成状況	達成状況	目標:成果(アウトカム)指標	実績に対する評価及び成果(アウトカム)指標進捗への寄与等	事業費総額(円) (一般財源等含む)	参考リンク	市町村の担当部署
池田市	街角デイハウス事業	地域における介護予防拠点、高齢者のセーフティネットとしての活動に取り込む住民参加型非営利団体に対し、運営補助を行う。(市内1ヶ所)	◆箇所数:1カ所、利用者数3,266人、延開所日数156日(目標:1カ所、3,320人、158日)	○	利用登録者のうち80%の割合(非該当を継続している人数64人/年度当初の利用登録者数80人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	前年度実績とほぼ同人数の方が利用しており評価できる。 平成29年度の利用登録者数は86名。そのうち、要介護認定の非該当を継続されている方もいるため、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	3,640,000		福祉部 高齢者政策推進室 高齢・福祉総務課
吹田市	街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点としての活動に取り組む住民参加型非営利団体(8団体)に対し、運営補助を行います。	◆箇所数:8カ所 延利用者数:16,169人 延開所日数:1,309日(目標:8カ所、16,000人、1,400日)	○	利用登録者のうち90%の割合(非該当を継続している人数/年度当初の利用登録者数)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	利用登録者のうち、87.8%の割合(非該当を継続している人数/年度当初の利用登録者数)で要介護の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点として機能したと考えられる。 市内8カ所にある街かどデイハウスにおいて、年間延利用者数は16,169人であり、昨年と比べて増加している。今後も、街かどデイハウス事業や施設等について広く知ってもらうために、引き続き周知を図っていく必要がある。	45,758,259	<a href="http://www.city.suita.osaka.jp/home/soshiki/div-fukushi/koreifukushi/koureishien/011661_copy/011671.html">http://www.city.suita.osaka.jp/home/soshiki/div-fukushi/koreifukushi/koureishien/011661_copy/011671.html</a>	福祉部 高齢福祉室
泉大津市	街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取り組む住民参加型非営利団体である市内2カ所の街かどデイハウスに対し、運営補助を行う。	◆箇所数:2箇所 延利用者数:5,862人 延開所日数:504日(目標:2箇所、6,500人、505日)	○	利用登録者のうち100%の割合(非該当を継続している人数337人/年度当初の利用登録者数337人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	利用登録者のうち100%の割合(非該当を継続している人数325人/年度末の利用登録者数325人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者が要支援者等になることを予防するために、市内2ヶ所の街かどデイハウスにおいて介護予防及び生活支援を提供することにより、在宅高齢者の自立した生活維持、閉じこもり防止、介護予防意識の向上につながった。	12,010,000	<a href="http://www.city.izumiotsu.lg.jp/kenkofukushi/koreikaigo/tantougyoumu/koureisyafukushi/zaitakusabisu/matikadodeihausu.html">http://www.city.izumiotsu.lg.jp/kenkofukushi/koreikaigo/tantougyoumu/koureisyafukushi/zaitakusabisu/matikadodeihausu.html</a>	健康福祉部 高齢介護課
茨木市	街かどデイハウス支援事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取り組む住民参加型非営利団体を支援するため、街かどデイハウス事業に対し、市が補助金を交付する。また、介護保険制度下で自立(非該当)と判断される高齢者に対して、住民参加による柔軟できめ細やかな介護予防及び地域支え合いに資するサービスを提供することで、高齢者の住み慣れた地域での自立生活の維持や閉じこもり防止の効果が期待できる。	◆箇所数:15箇所 延利用人数:32,591人 延開所日数:2,636日(目標:18箇所、32,196人、2,628日)	○	在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点の構築	在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点の機能構築に繋がった。	61,189,214	<a href="http://www.city.ibaraki.osaka.jp/kurashi/fukushi/koreisha/anshin/012937534062.html">http://www.city.ibaraki.osaka.jp/kurashi/fukushi/koreisha/anshin/012937534062.html</a>	健康福祉部 長寿介護課
八尾市	八尾市街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取り組む住民参加型非営利団体に対し、運営補助を行う。	◆箇所数:13カ所 延利用者数:27,597人 開所日数:2,829日(目標:13カ所、28,774人、2,840日)	△	要介護認定の非該当を継続している者の割合(年度当初の実利用者のうち利用を継続した者の人数/年度当初の実利用人数)=95%	利用者確保のために行っている取り組み内容等について利用者数が増加傾向の施設に確認し、利用者数が減少傾向の施設に情報提供を行う。 また、成果指標として「要介護認定の非該当を継続している者の割合が95%以上」を掲げていたが、96.1%という結果になったことから、街かどデイハウスは地域における介護予防拠点として有効に機能していると考えられる。	62,486,132	<a href="http://www.city.yao.osaka.jp/0000002920.html">http://www.city.yao.osaka.jp/0000002920.html</a>	地域福祉部 高齢介護課 地域支援室

■大阪府地域福祉・子育て支援交付金 平成29年度事業実績(高齢者福祉分野)

市町村名	事業名称	地域におけるニーズ、事業の目的及び内容	活動(アウトプット)指標の達成状況	達成状況	目標:成果(アウトカム)指標	実績に対する評価及び成果(アウトカム)指標進捗への寄与等	事業費総額(円) (一般財源等含む)	参考リンク	市町村の担当部署
富田林市	街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特長を活かした活動や地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取組む住民参加型非営利団体を支援する。 ・街かどデイハウスの数 3箇所	◆延利用者数4,114人、街かどデイハウスの数 3箇所、延開所日数444日(目標:3,978人、3箇所、455日)	◎	利用登録者の自立継続率100%	地域における身近な介護予防拠点となり、高齢者の自立生活を支える。自立の継続率100%	11,194,084	<a href="https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/26/1298.html">https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/26/1298.html</a>	健康推進部 高齢介護課
寝屋川市	街かどデイハウス支援事業	地域における身近な介護予防拠点として介護保険制度の要介護認定を受けていない高齢者の自立した生活を支援するとともに、地域住民主体の活動を促進するため、街かどデイハウスの運営を支援します。	◆箇所数:2カ所 延利用人数:5,924人 活動日数:434日(目標:2カ所、6,069人、430日)	△	年度当初の利用登録者が100%(532人/532人)の割合で要介護認定の非該当を継続しており、みんなと楽しく話しながらの昼食やお茶を高齢者の日常生活の中に位置づけることによって閉じこもりを防止し、転倒予防や体操等による具体的な介護予防の他、カラオケや季節行事を通して高齢者の生活に潤いを与えている。	活動を継続することにより高齢者の閉じこもり予防、運動を促すことによる転倒予防等が図られている。新たな利用者の確保のため、継続した事業周知を図っていく。年度当初の利用登録者数が99%(503人/508人)の割合で要介護認定の非該当を継続していた。	10,354,000	<a href="http://www.city.nevagawa.osaka.jp/boshu/1385364576889.html">http://www.city.nevagawa.osaka.jp/boshu/1385364576889.html</a>	福祉部 高齢介護室
河内長野市	街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支えるとともに地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特長を活かした自主活動や地域における身近な介護予防の拠点となる活動に取り組む住民参加型非営利団体の事業に対して補助金を交付する。	◆事業所数3ヶ所、延利用人数3,972人、活動日数516日(目標:3カ所、3,876人、527日)	◎	利用登録者の自立継続率100%(非該当の登録者90人/年度当初の利用登録者90人)	利用登録者の自立継続率100%(非該当の登録者90人/年度当初の利用登録者90人)	7,761,000		保健福祉部 いきいき高齢・福祉課
大東市	お茶のみ休憩所運営事業	社会福祉協議会が事業主体となり実施する「お茶のみ休憩所」に対して家賃・光熱水費等の運営に係る費用を補助するもの。「お茶のみ休憩所」は「気軽にふらっと寄り合える場」として、閉じこもり予防・介護予防の地域拠点となることを目的に実施される。内容は介護予防体操・茶話会・相談事業・福祉情報の提供・軽度認知症者の一時預かり・調理実習等。特長は当該区域の自治会や民生委員、介護者家族の会等で組織される運営委員会が運営主体となり地域の実情に合った創意工夫により運営が行われること。	◆開所日数:週2日、年間102日(目標:週2回、年間96日)	○	○閉じこもり予防 ○介護予防 ○仲間づくり ○家族介護者のレスパイト	(1)お茶のみ休憩所の月平均利用者は20.5名である。自宅から休憩所まで徒歩で来られる利用者も多く、健康保持・介護予防を図るうえで大きな役割を担っている。 (2)世話人や利用者同士の会話を通して、気力を養う利用者も多く、生活の向上を図る場として確立してきている。	455,000	<a href="http://www.svakyo-daito.jp/svoukai.html">http://www.svakyo-daito.jp/svoukai.html</a>	福祉・子ども部 福祉政策課
和泉市	街かどデイハウス支援事業	本事業は、地域の身近な既存施設を活用して、介護保険制度下で自立と判定された高齢者等に対する介護予防を図りつつ、地域で高齢者の自立生活を支えられるよう住民参加による柔軟できめ細かなサービスを提供する団体を支援し、高齢者の多様なニーズに応えられる基盤整備を図ります。現在、本市内の街かどデイハウスは11ヶ所あります。	◆箇所数:11カ所 延利用者数:21,178人 延開所日数:2,563日(目標:11カ所、20,000人、2,550日)	◎	利用登録者のうち91%の割合(非該当を継続している人数326人/年度当初の利用登録者数359人)で、要介護認定の非該当を継続することを目指す。在宅高齢者の介護予防及び地域の福祉活動拠点としての機能を継続する。	延利用者数が事業目標における活動指標を上回っており、利用者の89%が介護認定の被該当を継続していることから、本事業が在宅高齢者の介護予防を図り、地域の福祉活動拠点としての拠点として役割を果たしているものと評価する。各施設で、後期高齢者が増えつつあるが元気に、地域での集いの場として継続参加し、各施設スタッフとともに強力しながら活動維持されている。各施設は、引きこもり防止のため、参加状況を確認し、随時声かけを行っている。	45,857,105	<a href="http://www.city.izumi.lg.jp/mokuteki/fukushi_shogai/kourei/1325811562152.html">http://www.city.izumi.lg.jp/mokuteki/fukushi_shogai/kourei/1325811562152.html</a>	生きがい健康部 高齢介護室



■大阪府地域福祉・子育て支援交付金 平成29年度事業実績(高齢者福祉分野)

市町村名	事業名称	地域におけるニーズ、事業の目的及び内容	活動(アウトプット)指標の達成状況	達成状況	目標:成果(アウトカム)指標	実績に対する評価及び成果(アウトカム)指標進捗への寄与等	事業費総額(円) (一般財源等含む)	参考リンク	市町村の担当部署
箕面市	いきいき安心ネットワーク事業	独居高齢者世帯等に緊急通報システムを設置する	◆6,771件(年間延件数)(目標:7,020件)	○		・緊急通報システムの設置により、高齢者が安心して暮らせる生活基盤を確保する。 ・急病や災害等の緊急事態発生時に迅速な対応を行う。 ・前年度の緊急出動回数303回、救急搬送回数68回	5,013,164	<a href="http://www.city.minoh.lg.jp/kaigo/ij/fukushiservice/documents/naiyou.pdf">http://www.city.minoh.lg.jp/kaigo/ij/fukushiservice/documents/naiyou.pdf</a>	健康福祉部高齢福祉室
羽曳野市	街かどデイハウス支援事業	介護保険制度下で自立と判断される高齢者に対して、住民参加によるきめ細やかな介護予防及び生活支援を中心としたサービスを提供することにより、在宅高齢者の自立した生活の維持、社会的孤立感の解消、心身機能の低下を防ぎ、要支援者・要介護者となるのを予防する。また、地域の福祉活動の拠点として高齢者の見守りや地域住民との交流を行うことにより地域の連携強化が図られる。	◆箇所数:2か所 延利用者数:4,542人 開所日数:300日(目標:2か所、4,500人、302日)	○	在宅高齢者の介護予防及び自立支援を図るため、要介護認定非該当の利用登録者が100%(年度末に非該当を継続している人数/年度当初の利用登録者数)の割合で非該当を継続することを目指す。	水中ウォーキングやパソコン教室、コーラス、演劇などそれぞれの街かどデイハウスの特色を生かし、運動器の機能向上や認知症予防といった介護予防につながる取り組みが行われた。また、街かどデイハウスの利用者が、近所の閉じこもりがちな高齢者を誘って利用する事例も見られ、要介護(要支援)状態とならない取組みとして、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点の構築に寄与できた。 また、目標数値の要介護(要支援)になっていない利用者の割合:100%も達成できた。	9,600,000		保健福祉部保険健康室地域包括支援課
門真市	街かどデイハウス支援事業	介護予防及び生活支援を中心としたサービスを提供することにより、在宅高齢者の自立した生活の維持、QOLの向上、閉じこもり予防の効果がある。今後も利用者数の増大を目指すとともに、利用者の更なる健康増進を図ることを目的とする。 地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネット、介護予防事業としての活動に取り組む住民参加型非営利団体に対し運営補助を行う。 街かどデイハウスの数 2か所	◆箇所数:2箇所 延利用者数:3,050人 活動日数:279日(目標:2箇所、3,220人、295日)	△	28年度まで実施していた3箇所の内、1箇所が平成29年度より介護予防・日常生活支援総合事業へ移行したため、今年度は2箇所である。在宅高齢者の自立支援、介護予防の推進のための地域における身近な介護予防拠点の構築。利用者が地域において自立した生活を維持し、要介護(要支援)状態とならないよう活動を行う。自立の継続率84%(非該当の利用登録者数145人/年度当初の利用登録者数172人)を維持する。	28年度まで実施していた3箇所の内、1箇所が平成29年度より介護予防・日常生活支援総合事業へ移行したため、今年度は2箇所である。在宅高齢者の自立支援、介護予防の推進のための地域における身近な介護予防拠点の構築。利用者が地域において自立した生活を維持し、要介護(要支援)状態とならないよう活動を行う。自立の継続率81.5%(非該当の利用登録者数159人/年度末の利用登録者数195人)を維持する。	5,025,010		保健福祉部高齢福祉課
摂津市	街かどデイハウス事業	住民参加による柔軟できめ細やかなサービスを提供し、介護保険で要介護認定をされていない高齢者に対する介護予防を図りつつ、地域で高齢者の自立生活を支え、街かどデイハウス事業を実施する住民参加型非営利団体等に対して、運営補助を行う。 街かどデイハウスの数1箇所	◆箇所数:1箇所 延利用者数:1,871人 延開所日数:206日(目標:1箇所、2,100人、205日)	△	利用登録者のうち90%の割合で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	介護予防や生活支援を中心としたサービスを提供することにより、要支援・要介護になることを予防し、高齢になっても住み慣れた地域で自立した生活を支えるとともに、閉じこもりの防止に効果的であった。	3,700,230		保健福祉部 高齢介護課
高石市	街かどデイハウス事業	在宅の高齢者の介護予防を図り、地域における既存施設を活用し、住民参加による高齢者の自立生活の支援を行う特定非営利活動法人等の団体に対し、運営補助を行う。 ・街かどデイハウスの箇所数 1箇所 ・前年度延べ利用者数 893人	◆利用延人数 928人 開所日 144日(目標:年間延利用者数900人)	○	利用登録者のうち88.5%の割合(非該当を継続している人数23人/年度当初の利用登録者数26人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	高齢期をいきいきと過ごすことができるようにするためには、健康づくりを市民一人ひとりが意識し、運動や食事、休養等に取り組むことが重要ですが、仲間と共に取り組むことにより、ふれあいもでき継続して行えます。そのため、高齢者が地域での主体的な健康づくりを促進するためのグループの育成や拠点の確保のため、市内の社会資源を活用しながら街デイのあり方等について再検討するとともに利用者のニーズに沿って、内容の充実や質的な向上を図っていく必要があります。	3,000,000	<a href="http://www.city.takaishi.lg.jp/kuraishi/fukushi/kouureisya/1458786705151.html">http://www.city.takaishi.lg.jp/kuraishi/fukushi/kouureisya/1458786705151.html</a>	保健福祉部 高齢障がい福祉課



■大阪府地域福祉・子育て支援交付金 平成29年度事業実績(高齢者福祉分野)

市町村名	事業名称	地域におけるニーズ、事業の目的及び内容	活動(アウトプット)指標の達成状況	達成状況	目標:成果(アウトカム)指標	実績に対する評価及び成果(アウトカム)指標進捗への寄与等	事業費総額(円) (一般財源等含む)	参考リンク	市町村の担当部署
泉南市	泉南市街かどデイハウス支援事業	高齢者の介護予防を図るため、地域の既存施設を利用し、住民参加による、柔軟できめ細かな日帰りサービスを提供する住民参加型非営利団体を支援し、当該高齢者の自立的生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図ることを目的とする。 *街かどデイハウスの数 4箇所	◆箇所数:4か所 延利用者数:3,141人 開所日605日(目標:4か所、3,600人、600日)	○	在宅高齢者の介護予防及び自立支援及び閉じこもり防止のための地域の福祉活動拠点の構築。利用登録者の自立の継続率100%を目指す。	介護予防及び生活支援を中心としたサービスを提供することにより、在宅高齢者の自立的な生活の維持、閉じこもりの防止に一定の効果あり。利用登録者の自立の継続率92%。 ※介護認定を受けた者の中には、住宅改修のみを希望し、以後介護保険サービスは利用していない事例も複数あり。	10,494,000		健康福祉部長寿社会推進課
四條畷市	街かどデイハウス事業	地域で高齢者等の自立した生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとして、四條畷市唯一の街かどデイハウス事業(街かどデイハウスさんら(四條畷市中野新町11-35))に取り組む住民参加型非営利団体を支援するため、運営費(活動費、光熱水費及び電話代)補助を行う。(街かどデイハウスの数1箇所)	◆箇所数:1箇所 延利用者数:1,881人 活動日数:196日(目標:1箇所、1,900人、199日)	○	在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点の構築 ※年度当初の利用登録者数36名の内、要介護認定非該当の利用等陸者数が25名居られるが、当事業の取組により要介護認定に至るのを遅らせることを目標とする。	在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点の構築を図ることを目指し、平成30年3月31日現在の利用登録者数37名の内、要介護認定が無い利用登録者数が30名居られるが、前年同時期の同利用登録者数が23名であり、前年度比で7名増加していることから、当事業での取組みが一定の介護予防効果に繋がっているものと判断する。	2,086,382	<a href="http://www.city.shiionawate.lg.jp/iryo_fukushi/fukushi_kaigo/fukushishisetsu/1415756836071.html">http://www.city.shiionawate.lg.jp/iryo_fukushi/fukushi_kaigo/fukushishisetsu/1415756836071.html</a>	健康福祉部高齢福祉課
交野市	街かどデイハウス支援事業補助金	介護予防や地域の高齢者との交流の場として、また、高齢者の活力を活かすことのできる場として、地域の活動拠点を整備し、下記のサービスを行います。 (1)必ず実施すべきサービス:健康チェック・給食・健康体操・筋力向上トレーニングなどの介護予防活動 (2)必要に応じて実施するサービス:趣味、創作活動 (3)利用者の希望に応じて実施するサービス:入浴 (4)その他:街かどデイハウスの数 2箇所	◆利用登録者の自立の継続率100% 箇所数:2か所 延利用人数:816人 年間活動日数:140日(目標:利用登録者の自立の継続率100%)	△	利用登録者のうち100%(非該当を継続している人数153人/年度当初の利用登録者数153人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	引き続き、利用登録者の自立の継続を目指し、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築を図ってきたい。	2,579,720		福祉部高齢介護課
島本町	街かどデイハウス事業	地域で高齢者の自立生活を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取り組む住民参加型非営利団体に対し、運営補助を行うもの。 街かどデイハウス箇所数:一箇所	◆1箇所 延利用者:1,409名(目標:1箇所、1,600名)	○	利用登録者のうち69%の割合(非該当を継続している人数18人/年度当初の利用登録者数26人)で、要介護認定の非該当を継続している。また、要介護認定を受けている者も介護サービスを活用しておらず、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。	利用登録者のうち69%の割合(非該当を継続している人数18人/年度末の利用登録者数26人)で、要介護認定の非該当を継続しており、在宅高齢者の介護予防及び自立支援のための地域の福祉活動拠点としての機能構築が図られている。今後の課題として、より多くの方に参加してもらえるように、内容の検討や多くの方に周知する必要がある。	3,000,000	<a href="http://www.shimamotocho.jp/gvo/isei/kakuka/kenkouhukusibu/ikijikikenkouka/nenchosya_fukushi/nencyousya_fukushi_service/1310457855294.html">http://www.shimamotocho.jp/gvo/isei/kakuka/kenkouhukusibu/ikijikikenkouka/nenchosya_fukushi/nencyousya_fukushi_service/1310457855294.html</a>	健康福祉部 いきいき健康課
島本町	ひとり暮らし高齢者実態把握事業	住民基本台帳上、ひとり暮らしである高齢者に対し、ひとり暮らし高齢者実態把握事業の同意書を送付する。台帳の作成に同意された方の情報を行政と民生委員児童委員で保有し、日頃の見守りや安否確認に活用する。 また、当該高齢者に救急医療情報キット(「しまもと安心ボトル」)を配付し、緊急時の救急搬送などの際に活用する。	◆342名(目標:500名<H29.10.1時点の住民基本台帳上65歳以上の内、台帳に登録が無い方>)	○	65歳以上のひとり暮らし年長者等の緊急連絡先を把握することにより、日頃の見守り活動を充実させる。平成28年度台帳で、緊急連絡先を把握している。65歳以上ひとり暮らし高齢者等の件数は、1,081件である。	65歳以上のひとり暮らし年長者等の緊急連絡先を把握することにより、日頃の見守り活動を充実させる。平成29年度台帳で、緊急連絡先を把握している65歳以上ひとり暮らし高齢者等の件数は、342件である。	694,472		健康福祉部 いきいき健康課

■大阪府地域福祉・子育て支援交付金 平成29年度事業実績(高齢者福祉分野)

市町村名	事業名称	地域におけるニーズ、事業の目的及び内容	活動(アウトプット)指標の達成状況	達成状況	目標:成果(アウトカム)指標	実績に対する評価及び成果(アウトカム)指標進捗への寄与等	事業費総額(円) (一般財源等含む)	参考リンク	市町村の担当部署
忠岡町	街かどデイハウス事業	地域での高齢者の自立支援を支え、地域住民の福祉活動を促進し、住民主導の特徴を活かした活動や、地域における身近な介護予防拠点、地域のセーフティネットとしての活動に取り組む住民参加型非営利団体に対し、運営補助を行うことにより、在宅高齢者の保健福祉の向上に資することを目的とする。	◆箇所数:1か所 延利用者数:2463人 開所日数189日(目標:1か所、2500人、220日)	△	利用登録者のうち88.8%の割合(非該当を継続している人数48人/年度当初の利用登録者数54人)で、要介護認定の非該当を継続しており、介護保険制度下で自立と判断された在宅高齢者のうち、要支援者等になるのを予防する必要がある者に対し、介護予防及び生活支援を中心としたサービスを提供することにより、在宅高齢者の自立した生活の維持、閉じこもり防止の効果を考えている。	事業内容について、広報等で周知していく必要があると考える。利用登録者のうち88.8%の割合(非該当を継続している人数48人/年度当初の利用登録者数54人)で、要介護認定の非該当を継続しており、介護保険制度下で自立と判断された在宅高齢者のうち、要支援者等になるのを予防する必要がある者に対し、介護予防及び生活支援を中心としたサービスを提供することにより、在宅高齢者の自立した生活の維持、閉じこもり防止の効果を考えている。	5,424,000	<a href="https://www.town.tadaoka.osaka.jp/2ka_details=%e8%a1%97%e3%81%8b%e3%81%a9%e3%83%87%e3%82%a4%e3%83%8f%e3%82%a6%e3%82%b9">https://www.town.tadaoka.osaka.jp/2ka_details=%e8%a1%97%e3%81%8b%e3%81%a9%e3%83%87%e3%82%a4%e3%83%8f%e3%82%a6%e3%82%b9</a>	健康福祉部いきがい支援課
田尻町	田尻町高齢者生きがい事業	田尻町社会福祉協議会に委託して、田尻町内に居住する概ね60歳以上の高齢者の方を対象に、生きがいづくりのために生きがいづくり教室を開催する。DVDを見ながら椅子に座って行える体操や脳トレクイズ・レクレーション教室を実施し、生きがいづくりや健康維持・介護予防を自発的に行う高齢者を増やすことを目的に、田尻町高齢者生きがい教室を実施する。教室のメニュー作りや、参加者の運動能力を理学療法士が確認し指導することで、高齢者誰もが安心して参加することができ、自発的に自分の生きがいづくりのために教室に参加する高齢者が増える。また、高齢者自らが生きがいづくり活動を行う際の居場所や高齢者同士の交流拠点の提供を行う。	◆開催回数4月～3月:週2回以上×4週 延参加人数 1,129人(目標:4月～3月:週2回以上×4週、1,000人)	◎	高齢者の生きがいづくりのための介護予防の拠点の構築及び、高齢者の健康維持と体力向上を目標とする。参加者の可動範囲体力チェックを実施し、年度末には体力向上結果の確認を行う。60%以上/参加者総数:体力の維持又は向上 配置人数嘱託1名(常勤)及び理学療法士1名(月4回) 定員:1回10名以上	引続き、町内の高齢者が積極的に参加しなくなるような生きがいづくり教室を開催するとともに、高齢者自らが生きがいづくり活動を行うことができるように居場所や交流拠点の提供を行う。	3,053,023		民生部 福祉課
岬町	町営住宅独居老人等見守り事業	月二回程度、独居高齢者が多く住む町営住宅を見守り訪問印が訪問見守り活動を行う。	◆巡回員4人×月2回×12か月、延96人での事業実績(目標:4人×月2回×12か月、延96人)	○	本年度も巡回見守り予定通りに実施することにより、高齢者の孤独死を未然に防ぐことを目指す。	本年度も巡回見守りを予定通りに実施することにより、高齢者の孤独死等を未然に防ぐことが出来た今後ますます高齢化や核家族化により独居高齢者の増加が見込まれるため、引き続き、巡回見守り活動を継続実施する必要性が高い。	384,000		しあわせ創造部福祉課